



9月下旬、3学年の学校設定科目「コミュニティデザイン演習」では、『「エシカル配送実証実験・報告書』と題して、日本郵便 経営企画部 サステナビリティ推進室の方と豊島区内郵便局の局長の方をお迎えして、最終回のワークショップを行いました。ワークショップの内容は、①プレゼン準備、②各チームからプレゼンと質疑応答、③総括などでした。

②のプレゼンと質疑応答については、販売実績、アンケート結果、郵便局からのフィードバック等の情報提供を受けて、振り返りをまとめた内容でプレゼンテーション発表をおこないました。③の総括では、慶應大学地域みらいプロジェクトの分析からアンケート結果とその示唆と、いろいろな振り返りの方法があることを知ることができました。最後に今回に取組を振り返って感じたことや「エシカル消費」について、良いことのメリットばかりでなくデメリットが生じないように考える必要があることを学ぶことができました。

10月からは従来の身近な課題を解決する「マイプロジェクト」の取り組みに戻り、今回、身に付けることができた知識や技能、表現力、主体性を発揮して取り組んで行って欲しいと思います。

